

平成28年度当初予算の要求状況について

○平成28年度一般会計当初予算要求額

5, 121億円

(27年度6月補正後*予算比 +286億円、+5.9%)

〔※H27当初予算は、4月の知事選挙を踏まえ、新たに判断を要する事業や公共事業の新規箇所等を計上せず、選挙後の6月補正予算対応としたため。〕

今後、県税収入や地方交付税の見積り、国の予算案の状況も踏まえつつ、「行財政運営の基本方針2016」に掲げた政策課題の実現に向けて予算編成作業を進めてまいります。

※ 国予算の動向等により、予算案の内容が要求時と変わる可能性があります。

○歳出増要素

・大規模プロジェクトの本格化

(仮称)登大路ターミナル、平城宮跡歴史公園(朱雀大路西側地区)、防災行政通信ネットワーク再整備

・社会保障関係経費の増加

介護給付、障害者自立支援、医療関係経費等

・その他

水道施設の耐震化等に対する交付金、地域医療介護総合確保基金への積立、県税交付金
など

○歳出減要素

なら食と農の魅力創造国際大学校(安倍校舎)、農業研究開発センター、県立医大附属病院E病棟、南奈良総合医療センター など

資料① 平成28年度当初予算要求の状況 (イメージ図)

資料② 平成28年度当初予算要求の状況 (性質別)

資料③ 平成28年度当初予算要求の状況 (部局別)

資料④ 政策課題別予算要求状況 (主な事業)